



6月12日の全体練習

■7月の予定表をお送りします。

7月は梅雨入りして、天候不順も予想されます。練習会の中止判断にはギリギリまで迷うこともありますので、天候が怪しい場合の参加前には必ずホームページやメールをご確認ください。

また、近年は異常な暑さですので、熱中症が心配されます。日曜日の練習会においても10:00頃には「ドリンクがなくなった。」という児童もあるようです。

多めのドリンク（できればお茶ではなく、スポーツドリンク）とタオル、帽子を必ずご準備いただきますよう、お願いします。



■メールのご登録を！

練習会の中止や変更などは、一斉メール配信でもお知らせいたしております。(LINEグループは使用しません)配信希望の方は、info@kyoei.ed.jpまで「メール配信希望」と、メールしてください。

■体調管理をしっかりと！



コロナはまだ続きます。また季節の変わり目なので、免疫力を高めるため、十分な睡眠と、しっかりとした食事を心がけましょう！熱中症にも注意！

テニスの豆知識 70

■中学校の部活

部活が教員のブラック労働環境の一因であることは明らかです。文科省は部活は正規の学校教育ではないと言いながら、重要である。と、玉虫色の見解です。また学校現場においてもBDKにより、部活をやらない先生はやる気のない教員という評価が生まれてしまいます。(BDK=部活大好き教員、國田や小川のような教員を揶揄してそう呼ぶそうです。)保護者も部活は学校の教育サービスの一環として認識しており、「希望者は等しく、充実した部活動に参加できる権利がある。」みたいにお考えのようです。(以前に中学部で「入部テストをやって人数制限する。」と言ったら保護者から猛烈なクレームをいただきました。)

ここへ来て、部活の地域社会体育への移管ということが議論され、一部試行されるようになりました。これはとても良いことだと思います。はっきりと部活を学校教育から切り離して欧米のように、放課後の部活は、地域社会体育や民間のクラブでやりたい人がやる。というのが正しいと思うのです。

そうなれば、きっと硬式テニスをやりたくてもできない、地方の多くの中学生が、硬式テニスをできるようになります。生まれた地域のせいで、やりたいことができないというのは、子供たちにとって本当につらいことだと思うのです。

■今後の日程など

サマージュニアの低年齢は8月1日～京都の各コートグリーンボール大会は8月8日～丹波自然運動公園

・新しいホームページ <https://fjtcs.jp/>

FJTC福知山ジュニアテニスクラブ（京都共栄学園内）

620-0933 京都府福知山市篠尾62-5 Tel.0773-22-6241

代表・京都府テニス協会理事 國田 敦・090-3058-5576 Mail : info@kyoei.ed.jp

